

1 はじめに

ハードロックⅡCFコートUは耐候性無黄変ウレタン系塗料で、コンクリート構造物の樹脂ライニング後又は繊維シート接着補強後の保護塗料として最適な材料です。

2 特長

①下地追従性

従来のアクリルウレタン系トップコートに比べて軟質で高度の伸びを持つため、下地防水材の動きに良く追従します。

②耐候性

耐候性の良い無黄変シアネートとポリオールをベースにしたエナメルにより長期の耐候性に優れ塗り替え周期を大幅に向上させる事ができます。

③耐汚染性、耐薬品性

耐汚染性や耐薬品性に優れているため、各種環境条件に耐えます。

3 性状

CFコートUの代表性状

項目	CFコートU 主剤	CFコートU 硬化剤	備考
外観	淡黄色透明液体	各色液体	—
混合比	主剤：硬化剤 2：3		—
混合品粘度	200 mPa·s/20℃		JIS K 6838
混合液比重	1.03		JIS K 5601
固形分	42%		JIS K 5600
可使時間	4 Hrs./20℃		JIS K 5600
塗膜硬化時間	0~30℃の温度範囲で 6 Hrs. 以内		JIS K 5600
塗膜密着性	2 N/mm ² 以上		JIS K 5600
塗膜付着力	セロテープ/碁盤目テスト 100/100		JIS K 5600
塗膜表面硬度	鉛筆硬度 HB		JIS K 5600
塗膜伸び	200%		JIS K 5600
耐摩耗性	テーパ [®] -磨耗テスト 95 mg テーパ [®] -CS-17, 1 Kg×1,000 回		JIS K 5600
耐候性	ウエザ [®] -オ-メーター 4,000 Hrs. 異常無し		JIS K 5600

4 荷 姿

15 kg セット(主剤 : 6 kg 金属缶入り 硬化剤 : 9 kg 金属缶入り)

CFコートUの標準色は灰色 (N75) です。標準色以外の特注色や艶消し品に関しましては別途ご相談ください。

5 使用法








- ①下地に汚れがある場合は十分に掃除した後に塗布してください。
- ②主剤と硬化剤を正確に計量し (主剤 : 硬化剤 2 : 3) 充分攪拌した後ローラー又は吹き付けで塗布してください。
- ③重ね塗りする場合は塗膜が乾燥した事を確認後行ってください。
- ④主剤は水分、湿気で硬化するため、開缶後は全量使い切るようにしてください。
- ⑤CFコートUは水分を嫌います。塗装面が結露等で濡れている場合はウエス等で良く拭く等して良く乾燥させてください。同様に水で濡れた容器や塗布器具は用いないでください。

取り扱い上の注意事項

- ①消防法の危険物に該当しますので作業場は火気厳禁としてください。
- ②皮膚や衣類に付着するとかぶれる恐れがありますので、早めに石鹼水で洗ってください。万一かぶれた場合は医師の手当てを受けてください。
- ③作業場所は換気を良くして、保護眼鏡、保護手袋、必要に応じて有機ガス用マスク等の保護具を着用してください。
- ④目に入れたり、飲んだり絶対しないでください。又誤飲した場合、吐かせて医師の手当てを受けてください。
- ⑤冷暗所に保管してください。
- ⑥使用前に技術資料並びにMSDSを熟読し、正しい取り扱い方法をご理解のうえ安全にご使用ください。

ご注意

本製品の主剤は消防法危険物第4類第二石油類に、又硬化剤は同じく第4類第一石油類に該当いたします。保管並びに取り扱いに当たりましたは関連法規をご確認下さい。

 警告	     
<ul style="list-style-type: none">●ハードロックIIは消防法の危険物に相当しますので作業場は火気厳禁としてください。●一度に多量の接着剤を硬化させると激しい発熱が生じますので注意してください。●皮膚や衣服に付着するとかぶれる恐れがありますので早めに石鹼で洗ってください。万一かぶれた場合は医師の手当てを受けてください。●作業場所は換気を良くし、保護眼鏡、保護手袋、必要に応じて有機ガス用マスクなどの保護具を着用してください。●目に入れたり、飲んだり絶対しないでください。誤って目に入った場合、15分以上流水で洗浄し、医師の手当てを受けてください。また、誤飲した場合、吐かせて医師の手当てを受けてください。●湿気や金属との接触を避け、密栓の上冷暗所に保存してください。●廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して廃棄してください。	

◇データ等記載内容についてのご注意◇

■本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保障をなすものではありません。
■ご使用に際しては、必ず貴社にて自薦にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
■本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
■ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の営業担当部門でご用意しておりますので、お申しつけください。
■本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

Denka

お問い合わせ :

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町 2-1-1 (日本橋三井タワー)

デンカ株式会社 特殊混和材部

TEL : 03-5290-5558 FAX : 03-5280-5080